

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クレヨン スマイル		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 20日		2025年 11月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		2026年 1月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	その子の特性やニーズに合わせて職員間で話し合い、必要があれば柔軟に取り組むことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインを踏まえながら、保護者様と面談や、発達に合わせた支援を支援計画に基づき考えています。</li> <li>・必要があれば保護者様や幼稚園、保育園、こども園ともすぐに電話などで情報共有を行い、充実した支援が行えるようにしています。</li> <li>・送迎時に保護者様から日々の様子を聞き取り、支援に生かせるように丁寧な聞き取りを心がけています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を全職員で共有できる様に、活動記録以外に終礼時の様子を記録に残しています。</li> <li>・定期的に職員間で話し合う機会を設けています。</li> </ul>
2	公園が近いことや、庭があることで体を動かす機会を多く取り入れることができています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候によって室内と外を使い分けています。</li> <li>・公園遊びでは、外ならではの広さを使い、追いかけてこして体を動かしています。</li> </ul>	遊ぶ公園や活動が固定しないよう職員間で行き先を調べたり、話し合いを重ね、安全に活動できるようにしています。
3	室内でも季節を感じることができるよう、事業所内の壁面や季節の行事に因んだゲームに力を入れ、生活空間の工夫をしています。	視覚でも楽しめる空間作りや、廃材を使って季節に合わせた手作りのゲームで遊び、児童が楽しめる環境を整えています。	職員間でアイデアを話し合い、より季節感のある空間を目指しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	まだ試行錯誤中なところもあり、子ども達がどんな行動をとるか把握しきれていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童によっては安全に戸外活動できる場所が限られている。</li> <li>・児童の行動に応じた安全性が取りにくい場所があります。(庭が道路に面している為)</li> </ul>	安全を確保する為に、活動空間を柵などで区切る等検討していきます。
2			
3			